



特定非営利活動法人 わおん 2025年度 事業計画書案

2025年4月1日～2026年3月31日

♪わおんのミッション

こどもたちがもっと元気に輝く地域をめざす

♪2025年度の重点目標

①活動のPRを積極的に行い、体験活動を受ける人を増やす

2025年度も年間延べ1000名に体験活動を提供していくことを目指す。活動の広報、PRを工夫していく必要がある。学校へのチラシ配布以外のPR方法を検討し、実践していく。

②地域の体験活動を発展・充実させるためにサポーターの充実をはかる

わおん♪自然探検隊やわおん♪キャンプなどの主催事業に関わるコアスタッフやサポーターを充実させていく。

スタッフ数の目標

日帰り活動：参加者数40人規模 スタッフ10名 うちコアスタッフ2～4人

宿泊活動：参加者数15～20人 スタッフ6～7名 うちコアスタッフ2～4人

サポーターが増やせるよう、高校生・大学生への働きかけを行う。公式LINEを活用し、興味のある人に確実に情報が届くようにしていく。スタッフ募集のチラシを配布したり、ホームページなどでスタッフ募集の情報をアップしていく。

③体験学習の拠点やフィールドの整備をおこなう

げんすけの森柏茂交流会館の今後の修繕計画を立てる。また、ハイジの森も見直し、整備をおこなう。様々な手段で予算を確保できるようにしていく。

④事務やコーディネートの業務を効率化する

サポーター集めや事務作業などを効率化するために、工夫しながら取り組んでいく。

こどもたちがもっと元気に輝く地域に



♪2025年度の事業計画

1：環境と子どもに関わる体験事業

1-1 わおん♪自然探検隊／主催（子どもゆめ基金助成事業）

塩尻市小曽部の柏茂交流会館やハイジの森・上小曽部転作促進研修センターを会場にして実施

4月12日	第1回	入隊式
5月10日-11日	第2回	春のキャンプ①
6月7日-8日	第2回	春のキャンプ②
7月12日	第3回	外あそびの達人になろう
8月1日-3日	第4回	夏のキャンプ
9月13日	第5回	森でつくろう
11月8日-9日	第6回	秋のキャンプ
12月20日	第7回	里山のクリスマス会
1月17日	第8回	冬の森であそぼう

対象：塩尻市周辺の小学3年生から中学生

方針：・全体進行（ファシリテーター）、全体統括（ディレクター）をいろいろなメンバーに担当してもらって実行していく。

- ・また、サポーターを増やせるよう、高校生スタッフに声をかけたり、大学生や社会人の新しいサポーターも開拓していく。
- ・参加者の人数が落ち着いてきていたら、15周年となるので「里山のクリスマス会」をオープン企画にしてPRをする

1-2 森カフェプロジェクトの実施／主催（ハイジの森）

◆通常森カフェ

塩尻市小曽部にあるハイジの森を会場に実施

平日と土日を中心に、月4～5回程度開催予定

◆森カフェイベント（緑の基金、信州環境カレッジに応募予定）

ウェルネスウォーク

5月14日（水）／ 7月2日（水）／ 9月11日（木）

10月3日（金）／ 11月11日（火）

1月31日（土）／ 2月21日（土）

こどもたちがもっと元気に輝く地域に



その他、やりたいイベントがあれば企画する

- 方針：・通常森カフェは、参加者が減ってきているので、PRに力を入れ、年間の参加者150人以上を目指す。里カフェの参加者に声をかけたり、チラシを配布したりしていく。イベントサイトへの掲載も実施してみる。
- ・通常森カフェは10周年となるので、新聞記事にしてもらえるように働きかけPRに力を入れる。
 - ・健康づくり課のフレイル予防など、健康づくりとして森カフェをPRする
 - ・森カフェイベントについては、やりたいことを実現できる場として活用する。PRイベントを実施する。信州環境カレッジを活用して、予算を確保していく。

1-3 わおん♪キャンプのキャンプ／主催

塩尻市周辺市町村の小学1年生から中学3年生を対象に実施（計12回）

・ツリーハウスキャンプ

5月17日(土)-18日(日)

8月30日(土)-31日(日)

9月27日(土)-28日(日)

3月未定

計4回

・川あそびキャンプ

7月19日(土)-20日(日)

8月23日(土)-24日(日)

計2回

・アウトドアクッキングキャンプ

4月26日(土)-27日(日)

9月20日(土)-21日(日)

計2回

・動物キャンプ

4月19日(土)-20日(日)

計1回

・アナログゲームキャンプ

6月21日(土)-22日(日)

計1回

・クラフトキャンプ

6月28日(土)-29日(日)

計1回

こどもたちがもっと元気に輝く地域に



・星空キャンプ

10月18日(土)~19日(日)

計1回

方針：・全体進行（ファシリテーター）、全体統括（ディレクター）をいろいろなメンバーに担当してもらって実行していく。また、事前事務をアウトソーシングできる回は実施していく。

- ・参加者を各回18名集められるようPRをおこなう
- ・サポーターを増やせるよう、今まで参加していた高校生スタッフに声をかけたり、大学へPRもおこない、新しいサポーターを開拓していく。
- ・今年度は、星空キャンプが新企画。他の団体とコラボやサポーターからの提案などがあれば、新しいキャンプとして取り入れて実施していく。

1-4 塩嶺体験学習の家／受託

塩尻市教育委員会より受託

こども未来塾リーダー研修の運営 年4回

1-5 こどもしおじりの開催／受託

塩尻市より受託

子どもたちが地域に関わるきっかけをつくることを目的に開催

12月13日(土)・14日(日)に開催

対象：小学3年生から中学3年生(150名程度)

方針：調整段階から他の人にも担当してもらって実行する。コアスタッフを増やす。高校生スタッフのコアスタッフを見つける。公式LINEを活用し、高校生スタッフなどとの連絡をとりやすくする。

1-6 里カフェぽっかぽか／主催（塩尻市地域福祉活動振興事業補助金）

柏茂交流会館を会場に、子育て世代の親子を対象とした定期的な集まりを開催

4月～3月まで、月2回程度開催

地域の方にも協力していただく

塩尻市社協の子育てサロンに引き続き登録する

対象：未就園児とその保護者

こどもたちがもっと元気に輝く地域に



- 方針：・未就園児と保護者の方に、ゆっくりしながら自然と触れ合ってもらおう。
森カフェへお誘いし、自然と触れる機会を増やしてもらうきっかけとする。
- ・「地域の食材循環事業」として、地域の余剰野菜の提供を受け入れる。第3水曜日は、野菜の受け入れとともに地域の人との交流のきっかけとしたい。

1-7 わおん♪自然ぷち探検隊／主催（子どもゆめ基金助成事業）

5歳～小学校2年生までを対象に、ハイジの森で自然体験活動を実施する。

7月13日（日） 自然のなかでみつけよう！

9月14日（日） いきものをさがそう！

11月16日（日） 秋の森でアートしよう！

1月18日（日） 冬の森で遊ぼう！

対象：5歳～小学校2年生（保護者は希望すれば参加できる）

- 方針：・わおん♪自然探検隊にはまだ入ることのできない年代の子どもたちに、自然体験を提供する。わおん♪自然探検隊に入る前の導入期間とする。
- ・参加者集めに力を入れ、こども15名くらいを目指す。

1-8 出前イベント／受託

児童館やPTA、公民館などからの依頼を受けて実施

自然体感プログラム、出張森カフェ、昔あそび体験、出張げんすけを実施

松本市小中学校環境教育支援事業のプログラムに引き続き登録する

11月2日（日）お寺マルシェ

11月3日（月・祝）まめまめの会 アウトドアイベント

2：体験事業に関わる普及交流事業

2-1 マルシェの開催

柏茂交流会館でのマルシェの開催について、希望があれば検討する。

2-2 各種交流会（げんすけBar、lunch、お茶会）／FR

柏茂交流会館を活用して、宿泊も可能となる交流会の実施を検討する

サポーターのやりたいこと、来年度に向けた企画などアイディア出しが気軽にできるよう交流会を実施する→10月ごろ

こどもたちがもっと元気に輝く地域に



2-3 出張げんすけ+げんすけ縁日／コラボ企画・ブース出展

各種イベントに出かけて、わおん♪のブースを出展する際に、体験やグッズ販売などを実施。単価を上げて、1日1万円以上売り上げられるようにしていく。また、活動のPRの場として活用できるよう、参加者募集の時期のイベントを探してみる。

9月20日、21日 木育フェスティバル

10月11日（土） 森のフェスティバル

11月15日（土） まちづくりフェスティバル

11月15日（土） 外あそびフェスティバル

2-4全国森カフェプロジェクト推進チーム（出張森カフェ／コラボ企画）

森カフェを市外、県外、全国へ広げていくための企画を考え、交渉を開始する
国営アルプスあづみの公園で開催予定 合計2回

- ・チロルの森にはたらきかけをしてみる
 - ・森カフェコーディネーター養成講座を実施するために、全国規模の子育て団体とつながれるように、県外の子育てイベントにも参加する
- ※県外でのブース出展で森カフェをPRすることも検討していく
その他、声がかかれば森カフェコーディネーター養成講座の対応していく
森カフェのプロモーションを考える。

2-5 関係ネットワークへの参加

わおん♪のミッションに関係するネットワークへ参加し、情報の共有を図る

自然体験活動推進協議会

信州外あそびネットワーク

木育フェスティバル実行委員会

中信地区環境教育ネットワーク

地域づくりネットワーク

松本地域こども応援プラットフォーム等

2-6 げんすけの森 柏茂交流会館管理事業

宿泊旅行統計調査に協力する

愛称：こそぶっこを活用していく

こどもたちがもっと元気に輝く地域に



必要な修繕を引き続きおこないながら、修繕計画を立てる
→庭木の剪定、水道周り・ボイラーのメンテナンス
消防設備の点検を年1回行う→4月ごろ
避難訓練を定期的に行う→8月、10月、3月
(総合訓練を年に2回実施しないといけない)
マルシェの開催を検討
水道光熱費の見直しを毎年おこなう→4月
修繕箇所をリスト化する

2-7 げんすけの森 柏茂交流会館貸出業務

利用申し込みがあったら、貸出を行う

5月2日～5日 宿泊の予約

7月17日(木) 洗馬子育てサロン

7月26日～27日 体験活動団体の宿泊予約

9月上旬の平日 信州外あそびネットワーク 交流会

11月3日(月・祝) まめまめの会 体験プログラムも利用

3：体験事業に関わる指導者育成事業

3-1 森カフェコーディネーター養成講座

さまざまな場所で森カフェを開催できるように、森カフェコーディネーターを増やす。また、森カフェ実施までサポートしていく。

開催地域を検討し、年1回程度開催する。その他に、他地域・団体からの養成講座開催の希望にも応えていく

森カフェの企画運営をおこない、各地域で広げていくマネジャー養成について検討していく

3-2 サポーター向け勉強会

わおん♪のミッションや各事業の目的などを伝え、ステップアップを図る

リスクマネジメント等、活動に必要な情報・スキルを共有する

リスクマネジメント講習会の開催を検討する

安全講習研修会(宿泊)を検討する

救急法の勉強会

指導者養成講座

こどもたちがもっと元気に輝く地域に



対象：わおん♪パートナー、その他自然体験活動に関心のある人

3-3 体験活動に関心のある人を対象にした勉強会

わおん♪サポーターに限らず、主に子ども向けの体験活動を実施している人たちと集まり、お互いに情報交換をしたり、学びあう機会をつくる

ボランティアで関わるサポーター、実際に子どもの前に立って実施する実施者（コーディネーター）、体験活動の企画運営を行っている人（マネジャー）に合わせて実施することを検討

松本平に限らず、諏訪の人たちにも声をかけたり、諏訪での実施も検討していく

こどもの体験活動に関わる大人のためのオンライン交流会

松本地域子ども応援プラットフォームや信州外あそびネットワークと連携して開催していきたい

4：地域の情報収集発信事業

4-1 メールマガジン発行・公式LINEの活用

わおんの情報をメルマガと公式LINEで発信していく

メルマガ登録者を増やすとともに、開封率をアップできるように工夫する

メルマガからイベント参加へつなげていきたい

4-2 活動の動画配信

わおん♪の活動を撮影し、YouTube等で発信する

5：地域の物産開発ならびに販売事業

5-1 げんすけグッズ／FR

塩尻市内の店舗での販売（地場産センター）

※観光案内所等での販売も検討中

6：地域課題解決のための企画運営事業

6-1 出前イベント（ワークショップ）

依頼があった際に、ファシリテーターを派遣する

6-2 こども企画会議

依頼があった際に開催する

こどもたちがもっと元気に輝く地域に



7：その他この法人の目的を達成するために必要な事業（運営管理）

・市への提案

どこでも市長室を活用し、チラシ配布や部活の地域以降について、市長と話をする機会を作る

・企画会議

わおん♪でやってみたい企画アイディアを出す機会を設ける→10月ごろ
各種交流会に兼ねて開催することを検討

・広報

会員・サポーター／イベント参加者／出前イベント／寄付者を増やすことを目的
に広報に力を入れる
パンフレットの配布、X、Facebook、Instagramの更新、
GoogleAdGrantsの導入を検討
公式LINEを活用する

・ファンドレイジング

げんすけグッズの販売を実施
寄付募集を引き続きおこなっていく

・会員向けサービス

会員オリジナルげんすけカード（会員証）を発行
わおん♪会員通信を3ヶ月に1回の頻度で発行

・会員募集

広報の一環で力を入れていく
イベントの際に、募集の声掛けをしていく

・管理（顧客・備品）

会員情報：セールスフォース
参加者管理：Notion
備品管理：Notion
サポーター情報の管理は、ツールを検討する。

こどもたちがもっと元気に輝く地域に



・会計

引き続き、会計王を活用
理事会等で定期的にチェックをしていく

・ホームページ

・事務（法人事務）

Google Workspaceをもっと活用していく。

書類データ：Googleドライブ

写真データ：googleフォト

遠隔会議：google meet／zoom

日々の情報共有：Slack

タスク管理：Slack／Google Chat

サポーターとの連絡調整：Googleグループ、LINE

イベントカレンダー：notionを活用して公開

memo

こどもたちがもっと元気に輝く地域に

